

花き



大阪府（株）JF鶴見花き 『牡丹鉢をシンガポールへ』

【主な品目】

牡丹、つつじ、あじさい、ペゴニアほか

【主な輸出先国・地域】

シンガポール、中国、台湾ほか

【輸出取組の概要】

- ◆ シンガポール、中国などへ多品種の鉢物牡丹や切り花を船便や航空便で輸出
- ◆ 産地で牡丹鉢を輸出専用の梱包材で梱包し輸送効率を向上
- ◆ 全国花き輸出拡大協議会と連携し展示会などプロモーション活動を積極的に実施

【輸出実績】（平成29年度より輸出開始）

	輸出額(万円)	出荷時期
平成30年度	259	1～4月
平成29年度	194	

【効果があった取組】

産地で輸出専用ケースに梱包して輸送。ダメージは皆無に。



産地で専用ケースに梱包

【取り組む際に生じた課題】

- ・ 鉢物は土付きで輸出するため、産地検疫の際消毒履歴提示が必要
- ・ 船便輸送や検疫条件として全て段ボール箱での梱包が必要
- ・ 日本から約1週間かかるため暗所保水無しで耐える品種の選定



当社よりコンテナに積み込み

【生じた課題への対応】

- ・ 産地の島根県自体が牡丹輸出を旧来より行っており、輸出に係る情報を共有
- ・ 産地で輸出専用ケースにより梱包した状態で荷受けし船便で輸送

【対応の結果】

- ・ 日本側の植物検疫での不合格は現在のところゼロに。
- ・ 輸送中の商品荷傷みなどによるクレームは皆無になった。
- ・ 専用ケースの使用などにより、牡丹の他つつじ等多くの商品についても輸出の提案が行いやすくなった。



上海での日本産花き展示会

【今後の課題・展望】

- ・ 商品は安定的に供給できるが輸送費が高いために継続的な取引は難しい。
- ・ 全国花き輸出拡大協議会との連携などにより、他の商品の提案など今後もプロモーション活動を継続的に行い拡大を進める。



シンガポールで販売される牡丹鉢

【活用した支援・施策】

【ウェブサイト】 <http://www.tsurumikaki.co.jp/>

【連絡先】 担当者名：営業企画部平田、TEL：06-6914-2200